

平成29年度「オリンピック・パラリンピック・ムーブメント全国展開事業」

事業実施報告書

- I スポーツ及びオリンピック、パラリンピックの意義や歴史に関する学び
 II マナーとおもてなしの心を備えたボランティアの育成
 III スポーツを通じたインクルーシブな社会（共生社会）の構築
 IV 日本の伝統、郷土の文化や世界の文化の理解、多様性を尊重する態度の育成
 V スポーツに対する興味・関心の向上、スポーツを楽しむ心の育成

学校名【 広島県立 庄原実業高校 】

1 実践テーマ	【オリンピックの話聞いて、自分の目標や進路について考える】
2 実施対象者	全学年
3 展開の形式	() 教科で実施 教科名 () (○) 教科以外で実施 (特別活動)
4 目標 (ねらい)	オリンピックの方がどのように自分の夢を叶えたのか、またそのきっかけはなんだったのかを聞くことにより、自分たちの高校生活の過ごし方や、進路について考えられるようにする。
5 取組内容	オリンピック (大山加奈) の講演会を実施
6 主な成果	小さな目標から始まり様々な困難を乗り越えて日本代表になったという話を聞き、生徒たちが目標を持ちそれに向かって真剣に取り組む大切さに気付くことができた。 また、うまくいかなかった時にも考え工夫してそれを克服していくことで成長していけるということに気付くことができた。
7 実践において工夫した点 (事業の特色)	事前学習として、オリンピックの持つ意義や大山さんの経歴を学習した。 事後学習として、大山さんの話をまとめたワークシートを作成し、話の要点や自分たちならどうするかということを改めて考える学習をした。
8 主な課題等	講演会の事前、事後の学習は考えて行っていたが、日ごろの体育理論の授業とうまく結びつけることができなかった。
9 来年度以降の実践予定	講演会だけでなく、体育理論の授業をより充実させていきたい。